

# AANDERAA ニュース速報

## カメラ・多項目センサー搭載ランダーで日本の地震発生地域をモニタリング

国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)では、2011年の東日本大震災後の海底の環境変化を調査・研究するため、ビデオ・静止画撮影機能/多項目測定用としてチタン製ボトムランダーを開発しました。これら2つの自記記録式プラットフォーム(右写真)は、日本の北東に位置する大槌湾の水深300mと1000m地点に設置しました。

これらのプラットフォームでは、最先端技術のビデオ・静止画撮影機能及びアンデラ(Aanderaa)社製多項目測定器(SeaGuard II DCP)が組み込まれ、海底付近の溶存酸素、塩分(4319)、水温、水深(4117)、懸濁物質(4112)(濁度)、及び多層流向流速・反射強度(ドップラー多層流向・流速センサー)の測定が可能です。

9~14か月に及ぶ観測期間中、これらの装置から、水深300m地点での漁業活動、季節的な海水交換、春季増殖による「マリンスノー」を観測しました。また、1000m地点では大きな地震よっての堆積物の舞い上がり、その後の定性生物群集の回復状況が確認できました。

これらのプラットフォームの観測結果より、ビデオ・静止画及び多項目センサーを組み合わせた長期間のモニタリングが、海洋学、生物学、化学、堆積プロセスの貴重な情報を得られていることを示しています。[プロジェクトの詳細、観測結果、等につきましては、こちらからご覧ください。](#)



Photograph © Jamstec

### 自立型チタン製ランダー

- (1) アルゴストランスミッター(surface positioning)
- (2) 多項目測定機器(バッテリー込)
- (3) LEDライト\*
- (4) ROV用水中ポジショニングトランスミッター
- (5) ガラスフロート
- (6) アコースティックリリース(drops weight for recovery)
- (7) HDTVカメラ(耐圧ケース内)\*
- (8) リチウムイオン電池パック\*

\*JAMSTEC開発・製造

Xylem Japan | ザイレム ジャパン

〒210-0023

神奈川県

川崎市 川崎区 小川町14-19

浜屋八秀ビル(ハマヤハツシュビル)3階

TEL: +81 (0)44-222-0009

FAX: +81 (0)44-222-1102

[www.xylem-analytics.jp](http://www.xylem-analytics.jp)

Aanderaa is a trademark of Xylem Inc. or one of its subsidiaries.  
© 2017 Xylem, Inc. December 2017

**AANDERAA**

a xylem brand